

事業所名

児童発達支援 ソレイユ工房

支援プログラム

作成日

2026年

3月

31日

法人（事業所）理念		お子さま一人ひとりの個性を尊重し、成長と幸せを支える支援を行います。笑顔と思いやりの環境を提供し、保護者さまと共に喜びを分かち合います。福祉を通じて社会に貢献し、すべての人が安心して暮らせる未来を目指します。					
支援方針		安心できる環境の中で、食事・排泄・着替えなどの生活習慣を身につけ、お友達との関わりや集団活動を楽しみながら、心と体の発達を支援します。日常生活の中で、指先を使う遊びや創作活動を取り入れ、「できた!」という喜びを大切にしながら、主体性を育みます。					
営業時間		10時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	(あり) なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	来所時の検温や手洗い・うがいを習慣づけ、衛生管理の大切さを学びます。 トイレトレーニングの支援や、食事・着替えの練習を通して、基本的習慣の自立に向けた生活リズムを大切にしたルーティンを実施します。 実施内容: 来所時検温・手洗い・うがい・ロッカー整理・食事マナー指導・トイレ誘導・着替え練習・姿勢保持・衛生習慣指導・片付け					
	運動・感覚	フラフープや平均台などの遊具遊び、マット運動、リズム遊びを取り入れ、バランス感覚や体の使い方を学びます。 実施内容: フラフープ・平均台・マット運動・バランス遊び・トランポリン・リトミック・粘土・お絵描き・シール遊び・紙ちぎり遊び・指先トレーニング					
	認知・行動	絵本の読み聞かせで想像力を育て、パズルや型はめ遊びで考える力を養います。 おやつの時間や遊びの順番を守る経験を重ねながら、待つことや切り替える力を身につけ、集団生活に適應できるよう支援します。 実施内容: 絵本読み聞かせ・パズル・ブロック・カード・迷路・時計・順番待ち・集団ルール支援					
	言語 コミュニケーション	絵カードや手遊び歌を活用し、ことばの理解や発語を促します。 ごっこ遊びや会話のやりとりを通して、「貸して」「ちょうだい」などの表現を学び、気持ちを伝える力を育みます。 実施内容: 絵カード・手遊び・読み聞かせ・ごっこ遊び・質問応答・歌遊び・発語支援・ジェスチャー遊び					
	人間関係・社会性	おもちゃを順番に使う、友達と一緒に遊ぶ経験を重ねながら、関わり方を学びます。 「ありがとう」「どうぞ」のやりとりを大切に、思いやりの心や社会性を自然に身につけられるよう支援します。 実施内容: 傍観遊び・平行遊び・連合遊び・協同遊びの支援・挨拶練習・貸し借り遊び・役割分担					
家族支援		お子さまの成長を保護者と共有し、トイレトレーニングや食事習慣など、家庭での関わり方について相談を受け付けます。 保護者が安心して子育てできるよう、支援機関との連携や情報提供も行います。		移行支援		集団生活の中で落ち着いて過ごしなが、周囲の様子を感じ取る力を育みます。製作や運動遊びを通じて、新しい環境でも自信を持って過ごせるよう支援します。	
地域支援・地域連携		近隣の公園や商業施設へ出かけ、さまざまな環境に触れる機会を作ります。 子育て支援センターや療育機関と連携し、必要なサポートが受けられる体制を整えています。		職員の質の向上		定期的な研修やケース会議を行い、子ども一人ひとりに合わせた支援方法を学びます。発達支援に関する知識を深め、遊びや日常の関わりを通じて、より良い支援を提供できるよう努めています。	
主な行事等		ソレイユ工房では、子どもたちがワクワクするイベントをたくさん開催しています。春はイースターパーティーでエッグハントを楽しみ、夏は地域のお祭りでお神輿を担ぎます。秋はハロウィンで仮装をしてお菓子をもらい、冬はクリスマス会でプレゼント交換。卒園・入学のお祝いも行い、みんなでたくさんの思い出を作っています。					